

平成28年度
当初予算（案）のポイント

四国中央市



< 一般会計 >

383億1,000万円 (伸率 7.4%)

(単位:千円)

	28年度予算額	27年度予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	38,310,000	35,670,000	2,640,000	7.4
特別会計	29,565,000	31,658,500	2,093,500	6.6
事業会計	11,264,700	26,299,600	15,034,900	57.2
財産区 特別会計	6,902	7,386	484	6.6

一般会計予算額

平成27年度 356億7,000万円 平成28年度 383億1,000万円 (+26.4億万円 7.4%)

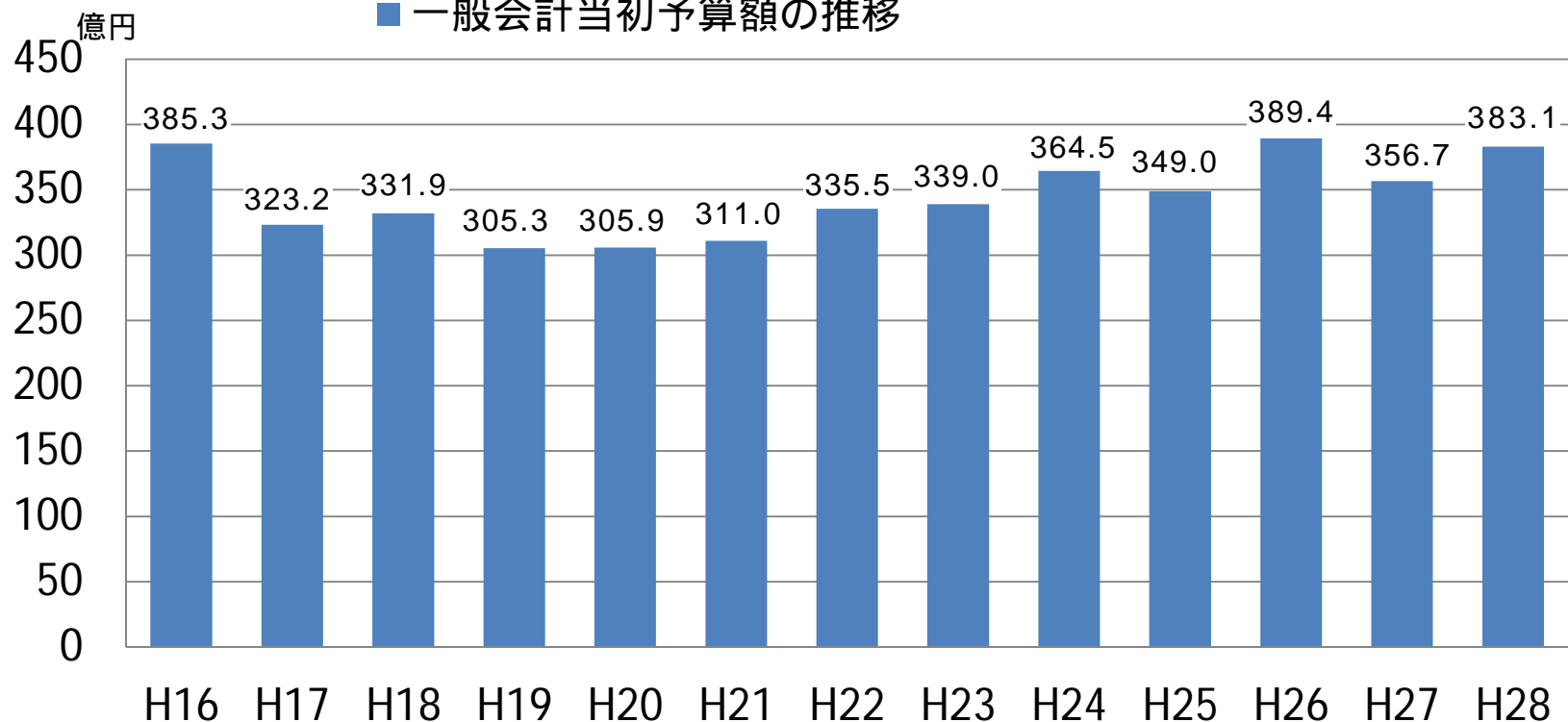
(主な増要因)

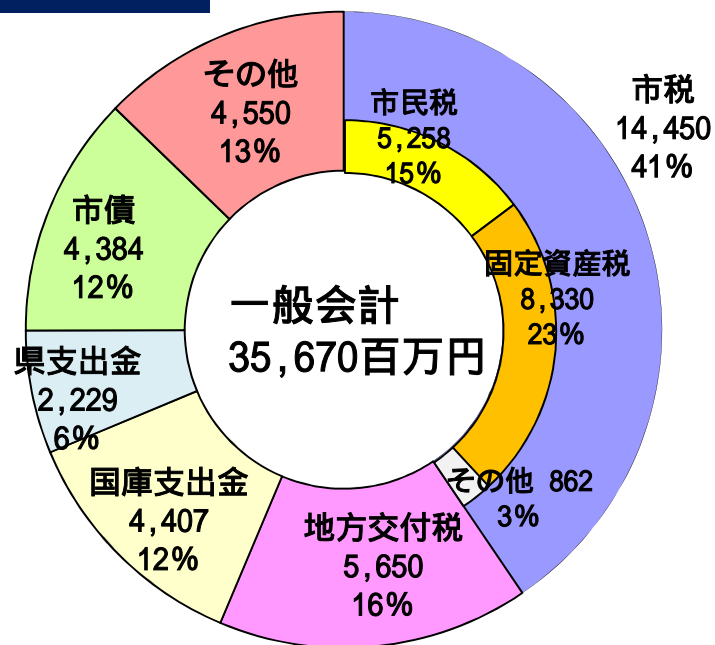
子ども若者発達支援センター建設事業	+9.3億円
川之江地区整備事業	+8.5億円
妻鳥小学校校舎建設事業	+3.6億円
臨時福祉給付金(高齢者支援等含む)	+3.4億円

(主な減要因)

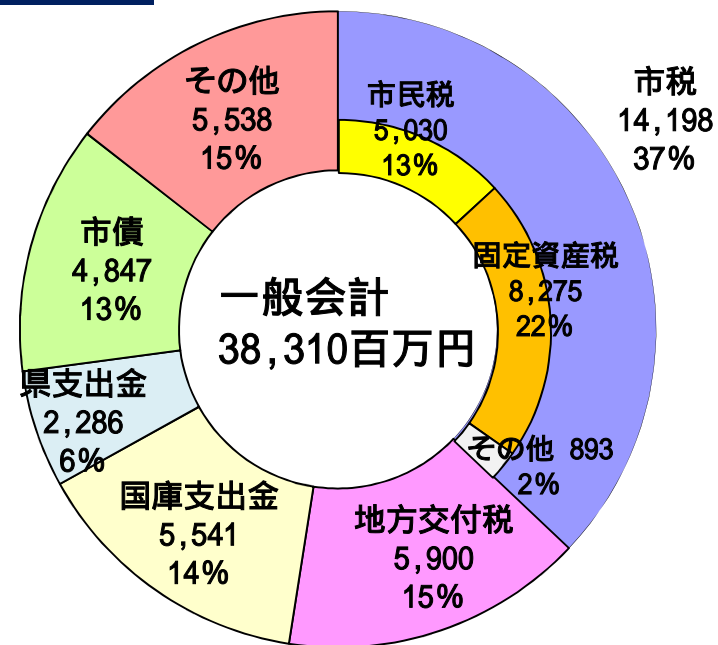
小学校耐震化事業	5.7億円
中学校耐震化事業	3.2億円
公債費(元金・利子)	1.7億円
霧の森整備事業	0.9億円

■ 一般会計当初予算額の推移



平成27年度
当初予算平成28年度
当初予算

単位：百万円



【主な増要因】

国庫支出金：社会資本整備総合交付金(川之江地区整備事業など)
臨時福祉給付金 など
地方消費税交付金：消費活動の増など
その他：財政調整基金、繰越金など

【主な減要因】

市税：法人市民税(税率の引下げ など)
分担金及び負担金：保育所保護者負担金 など
その他：地方譲与税、利子割交付金
ゴルフ場利用税交付金 など

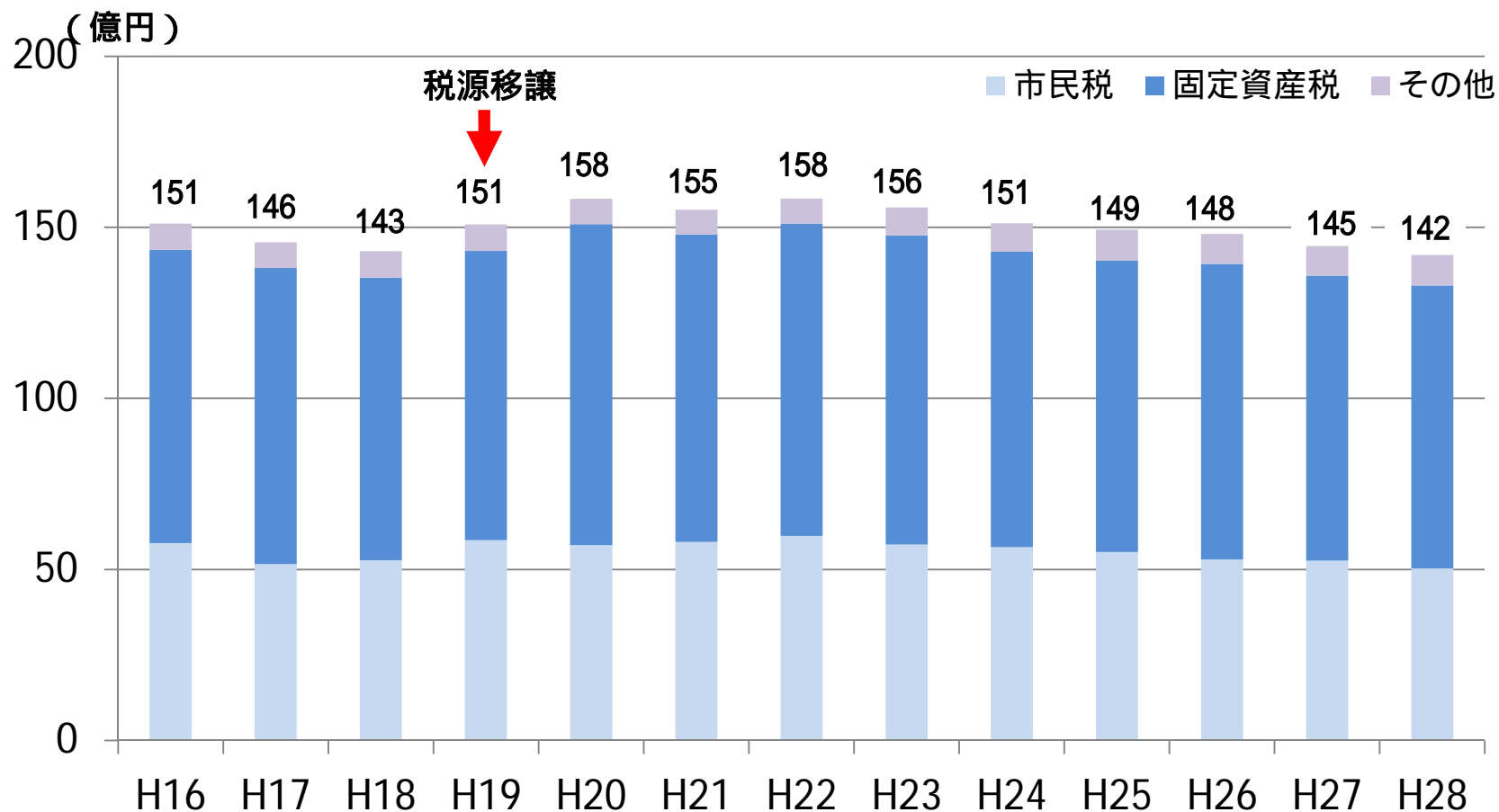
市税 平成27年度 144億5,009万円 平成28年度 141億9,825万円 (2億5,184万円)

市税収入は6年連続減収見込み (法人市民税で大幅減、軽自動車税は増収見込み)

【増減要因】

法人市民税 10億8,828万円(2.1億円) …… 税制改正に伴う法人税率の引下げ(交付税原資化)

軽自動車税 2億8,205万円(+0.3億円) …… 税制改正に伴う軽自動車税率の引上げ

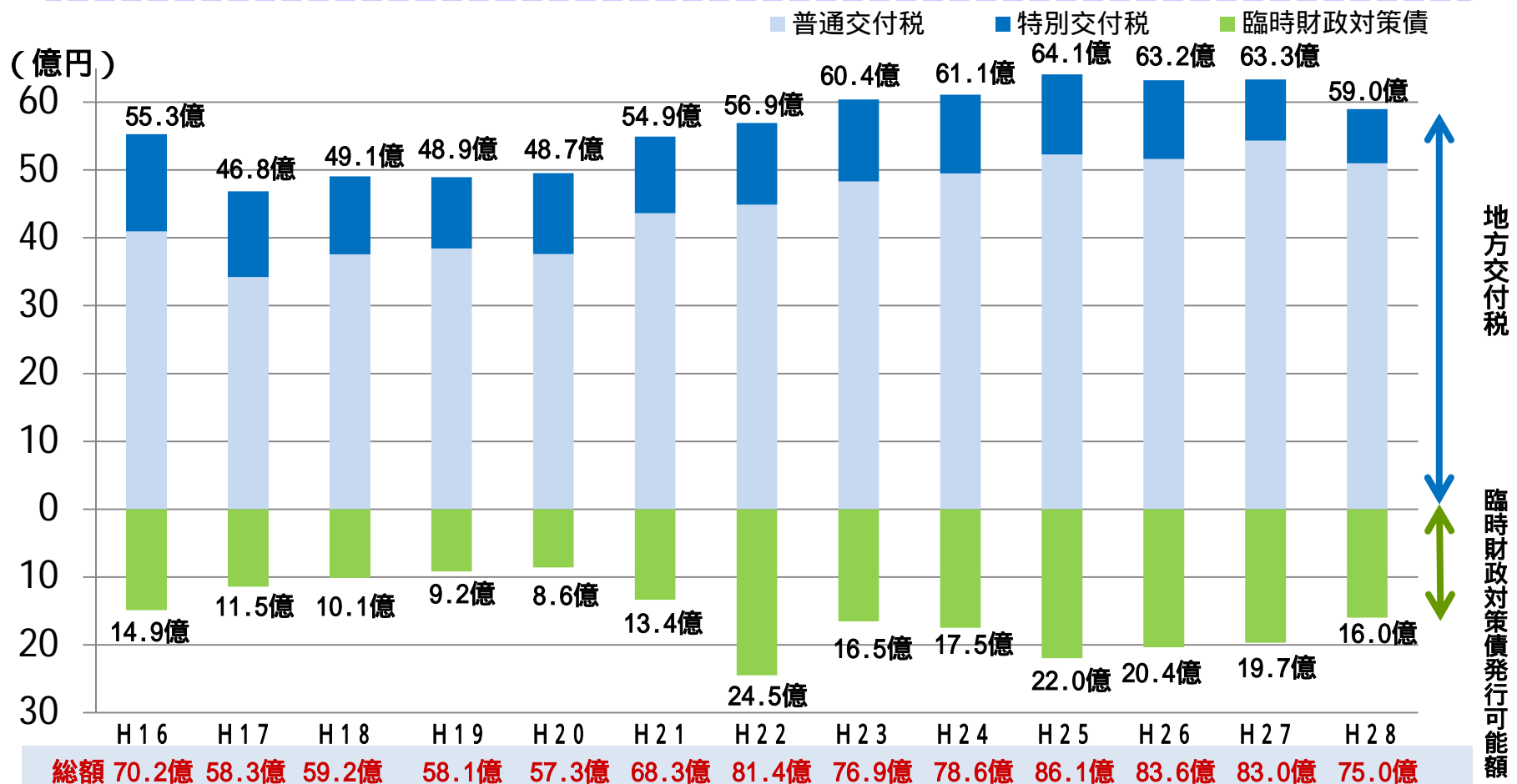


地方交付税・臨時財政対策債の推移

地方交付税及び臨時財政対策債の総額 75.0 億円

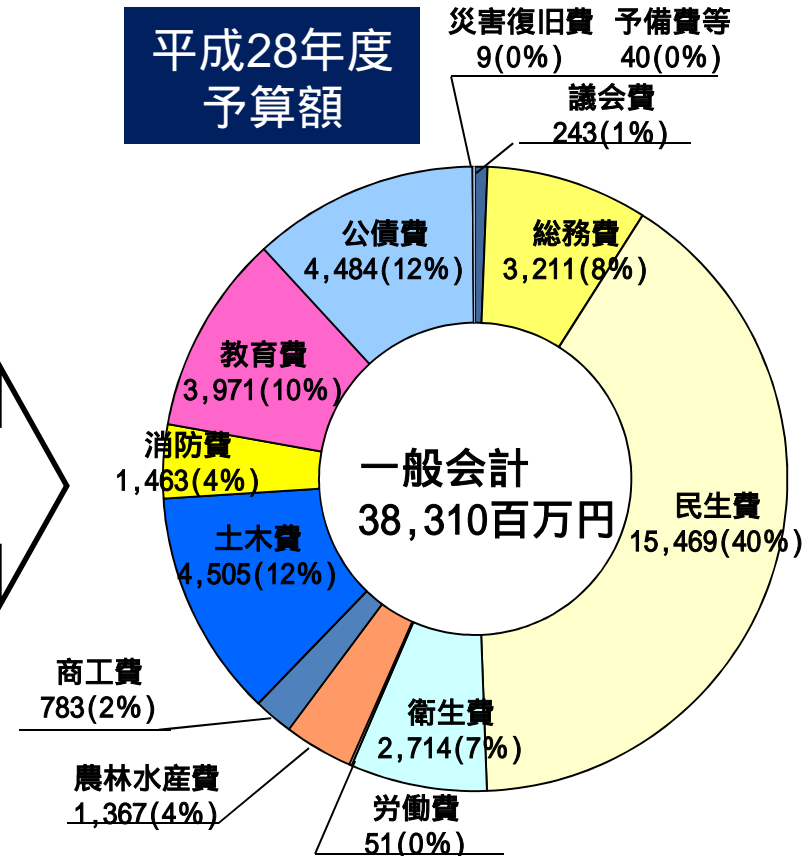
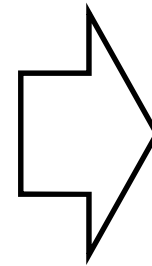
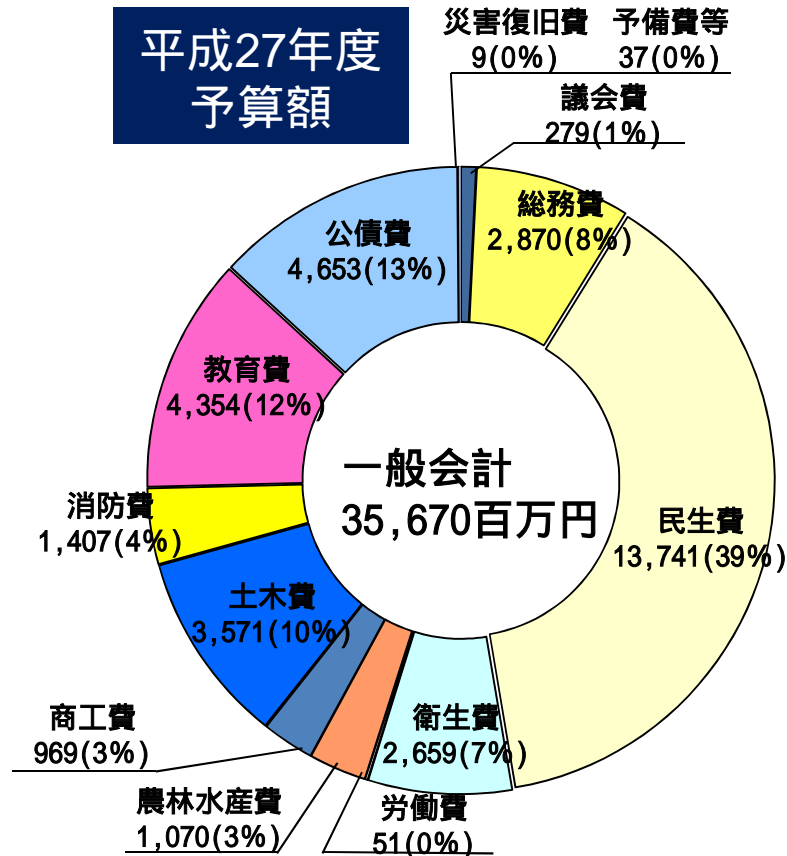
H27 年度決算見込額比 8.0 億円 (9.6%)

(参考)H28 年度地方財政計画 H27 年度比 0.8 兆円 (3.7%)



臨時財政対策債の実借入額はH24:16.6億円(その他の年度は実借入額とほぼ同額) H16～H26は決算額 H27は決算見込額 H28は当初予算額

単位：百万円

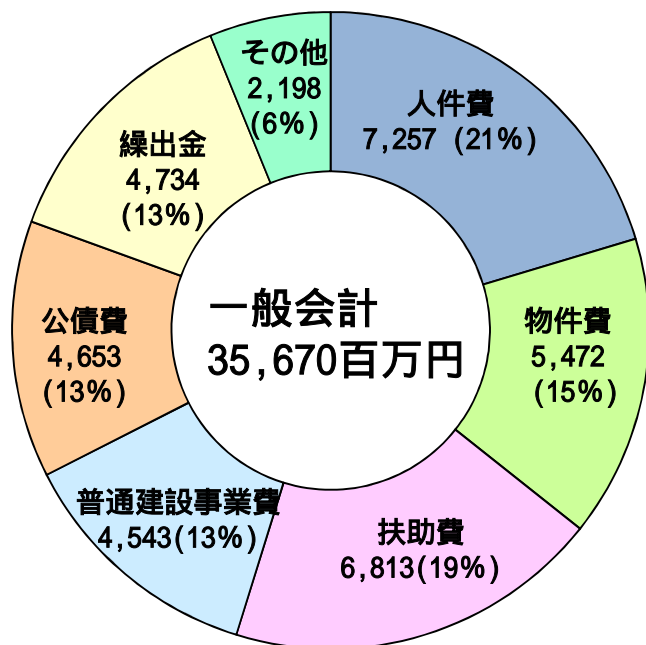


【主な増要因】

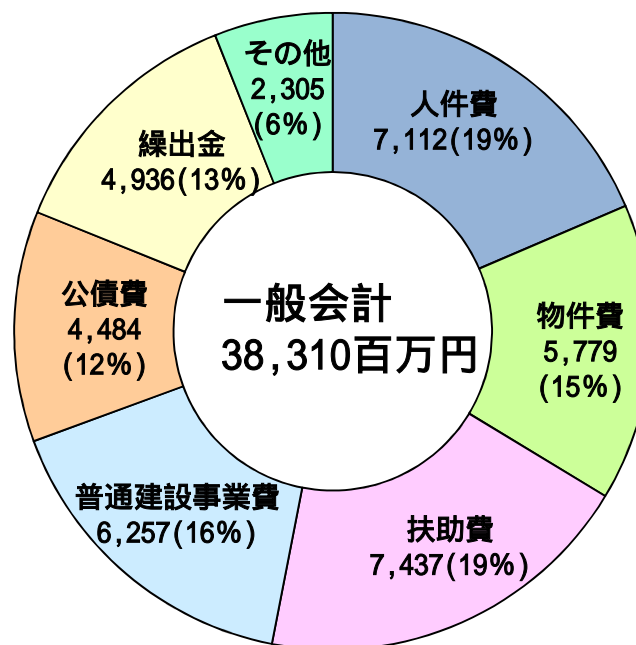
- 総務費：固定資産評価業務など
- 民生費：子ども若者発達支援センター建設など
- 衛生費：クリーンセンター整備事業など
- 農林水産費：漁港海岸整備事業など
- 土木費：川之江地区整備事業など

【主な減要因】

- 商工費：霧の森整備事業(玉水橋改修)など
- 教育費：小・中学校耐震化事業など
- 公債費：臨時地方道整備事業債など

平成27年度
予算額平成28年度
予算額

単位：百万円



【主な増要因】

- 普通建設事業費：子ども若者発達支援センター
川之江地区整備事業など
- 物件費：固定資産評価業務(3年毎の評価替え)
消防救急無線システム運用保守など
- 扶助費：臨時福祉給付金、生活保護費など

【主な減要因】

- 人件費：職員数減
共済費の標準報酬制移行など
- 公債費：臨時地方道整備事業債など

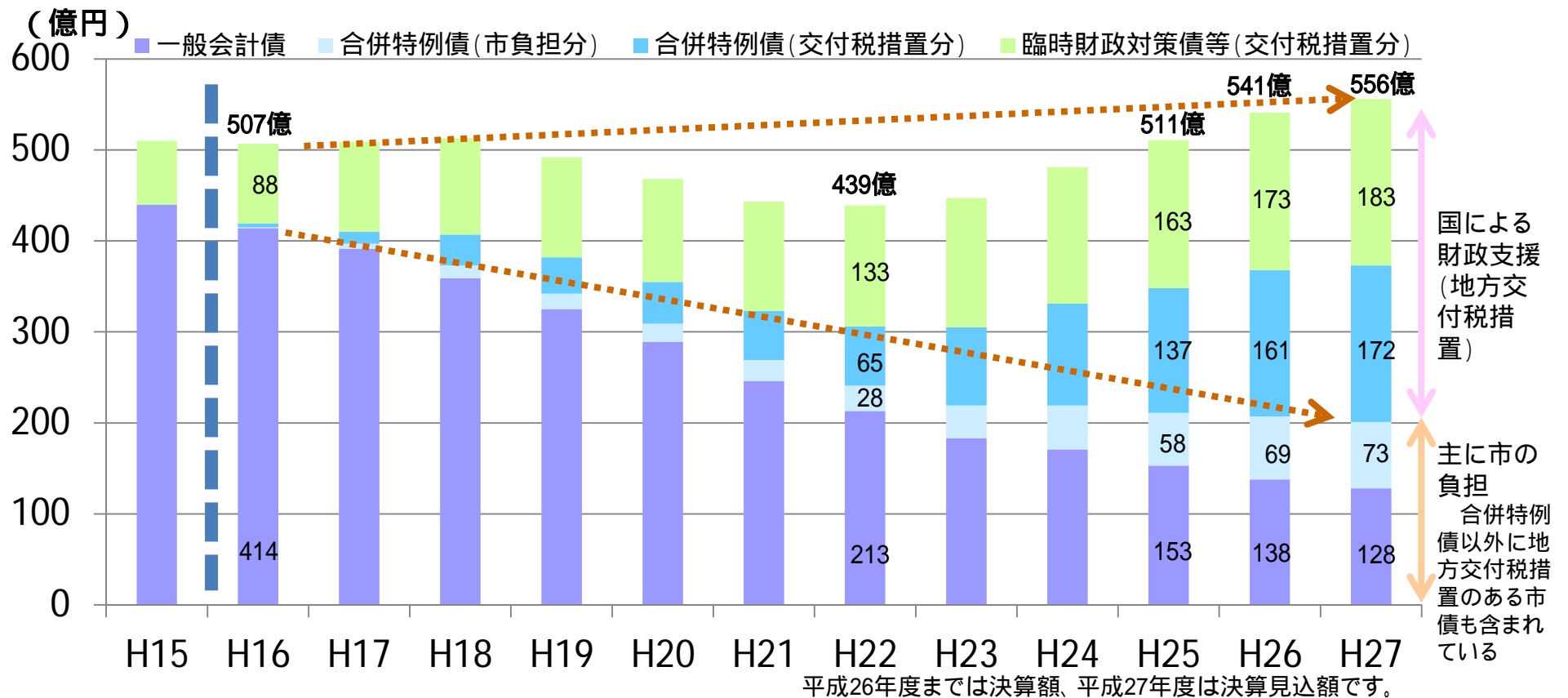
市債残高（一般会計）の推移

市債残高の総額 556億円（新市発足以後最高額 平成16年度比 +49億円）

実質的な市債残高 201億円（平成26年度より微減 平成16年度比 214億円）

実質的な市債残高：市債残高の総額から100%地方交付税措置される臨時財政対策債等及び合併特例債のうち交付税措置される70%分を差し引いた額

臨時財政対策債等、合併特例債を除いた市債残高 128億円（平成16年度比 286億円）



市債残高（一般会計）の今後の見込み

財政の中期見通し（平成27年10月）に基づく試算

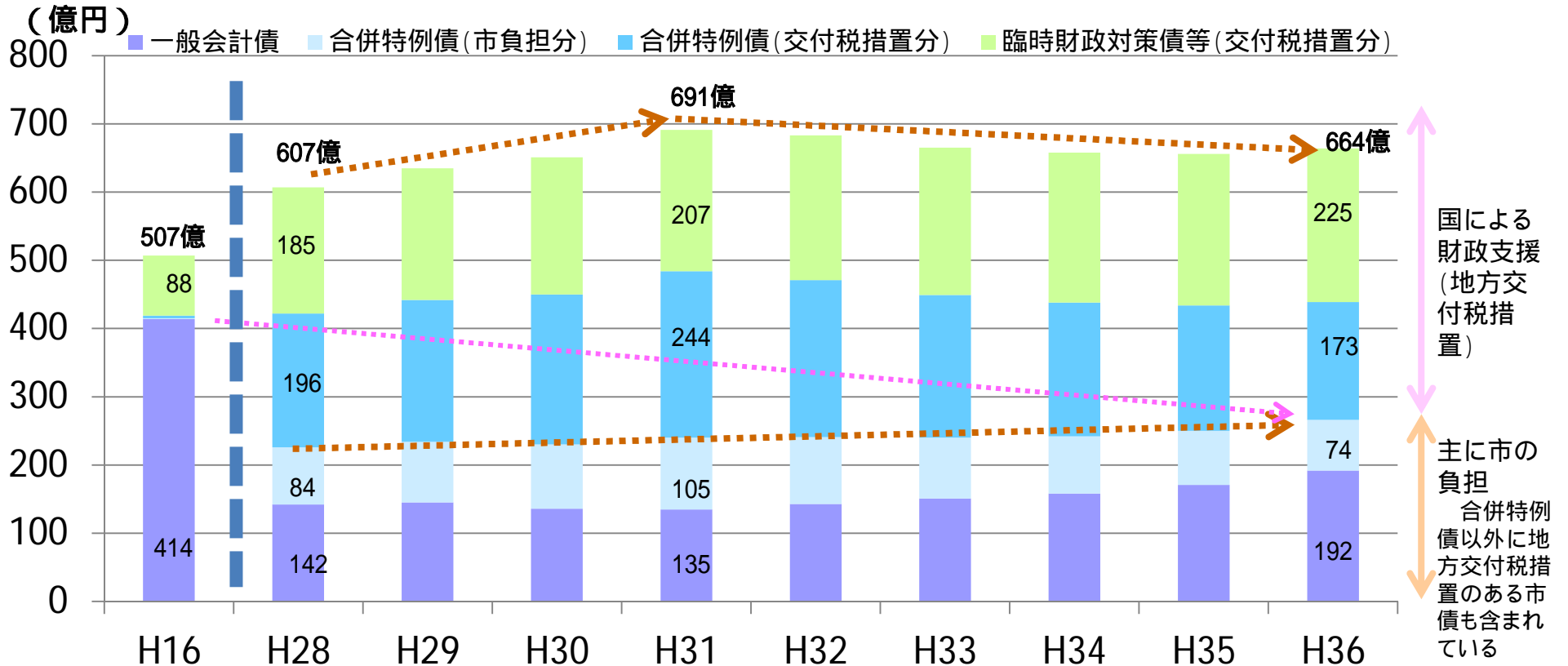
市債残高の総額 ピークは平成31年度（合併特例債の発行期限）

合併特例事業（子ども若者発達支援センター、市民文化ホール、新庁舎等の建設）により見かけの市債残高は増加

実質的な市債残高 平成36年度にかけて微増傾向

国の財政支援により実質的な市債残高は微増傾向

実質的な市債残高：市債残高の総額から100%地方交付税措置される臨時財政対策債等及び合併特例債のうち交付税措置される70%分を差し引いた額



決算見込額ベースでの試算です。
 （平成28年度は、補正予算で計上を予定している市民文化ホール、新庁舎等に係る起債予定額を含んでいます。）

職員数の推移

一般会計の職員数 平成27年度 794人 平成28年度 777人 17人

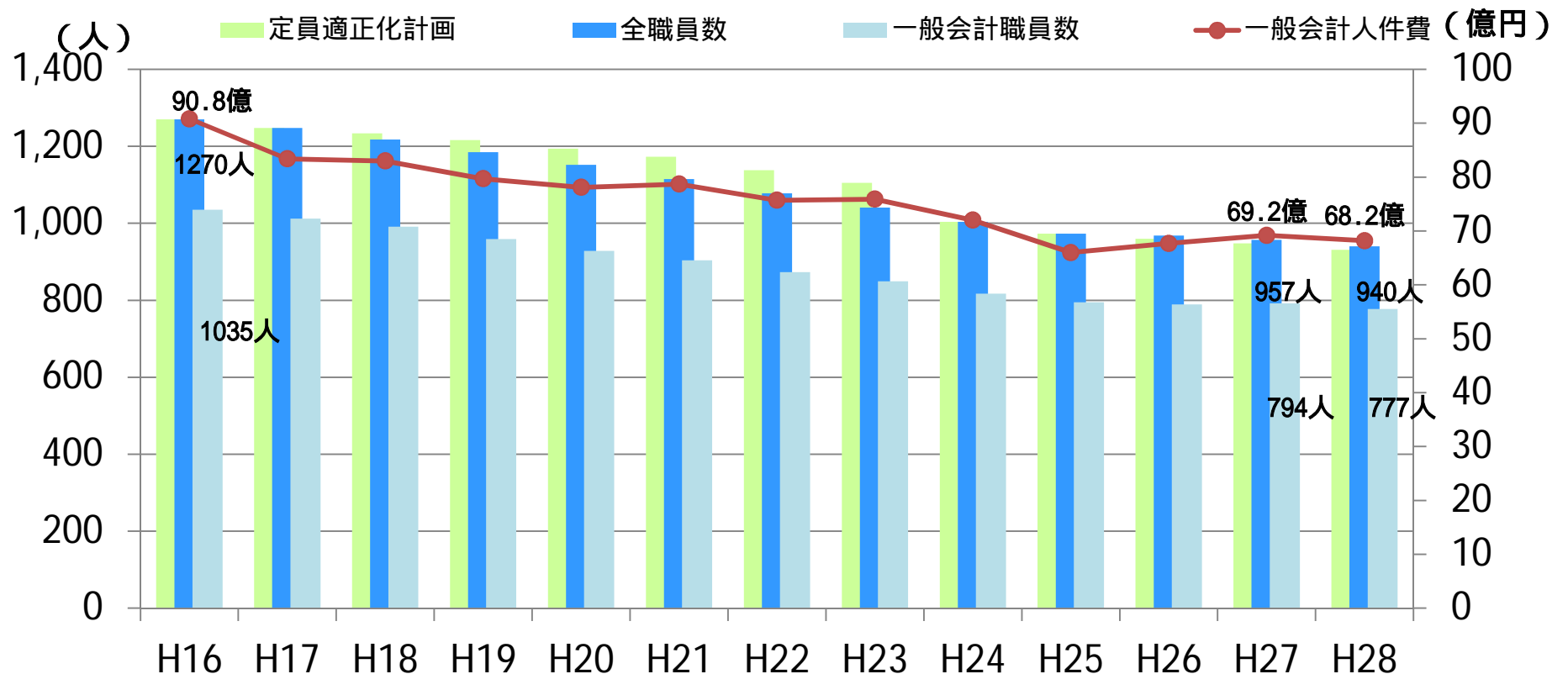
(平成16年度 1,035人との比較 258人)

全職員数(特別・事業会計含む) 平成27年度 957人 平成28年度 940人 17人

(平成16年度 1,270人との比較 330人)

一般会計の人件費 平成27年度 69.2億円 平成28年度 68.2億円 1.0億円

(平成16年度 90.8億円との比較 22.6億円)



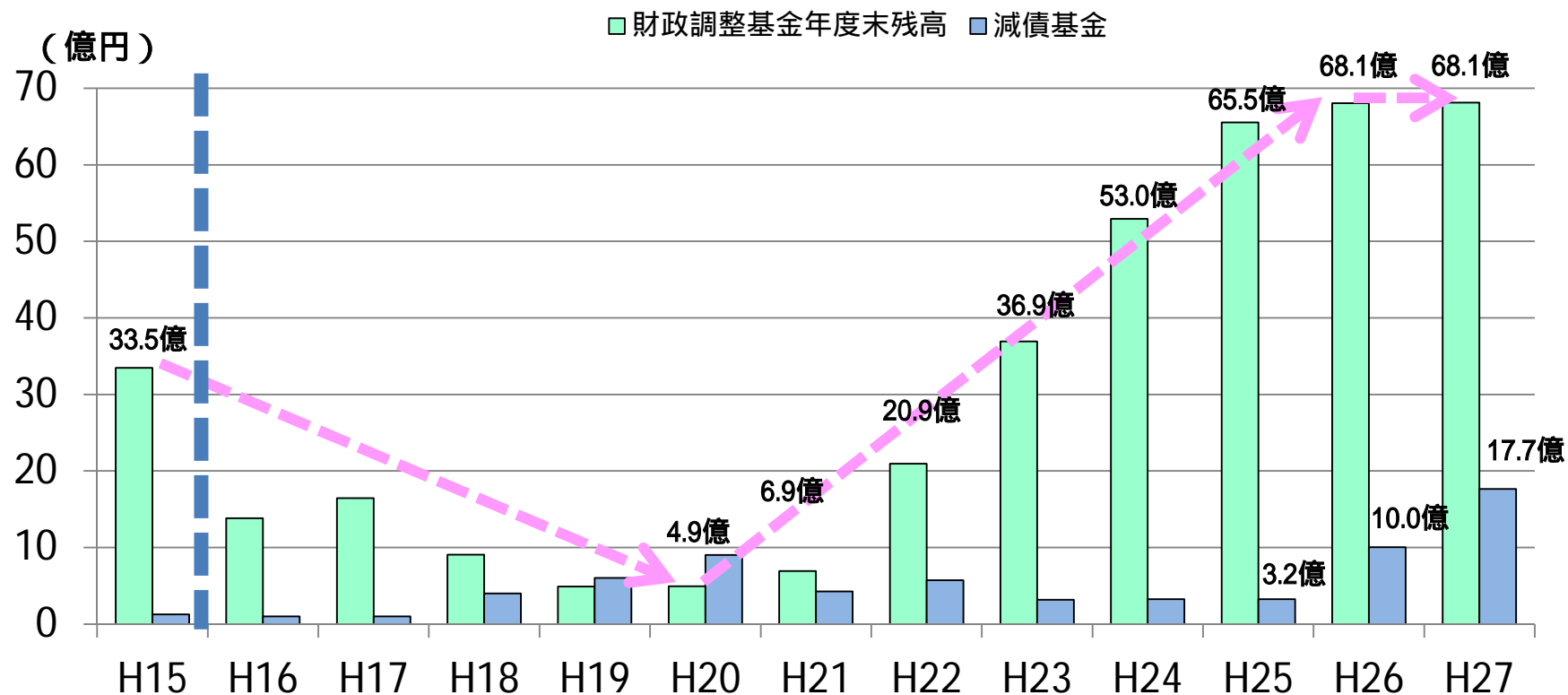
*1 H26までは決算額(事業費支弁人件費分除く)です。

*2 H27は3月補正後の額、H28は当初予算額です。(比較のため、事業費支弁人件費分を除いています。)

財政調整基金は、平成26年度決算で目標積立額68億円を達成
平成27年度は現状を維持

平成27年度当初予算で予定していた取崩しを取りやめ(3月補正予算)

平成27年度より、減債基金積立てへシフト
減債基金は、7.6億円積立て(約17.7億円まで増加)



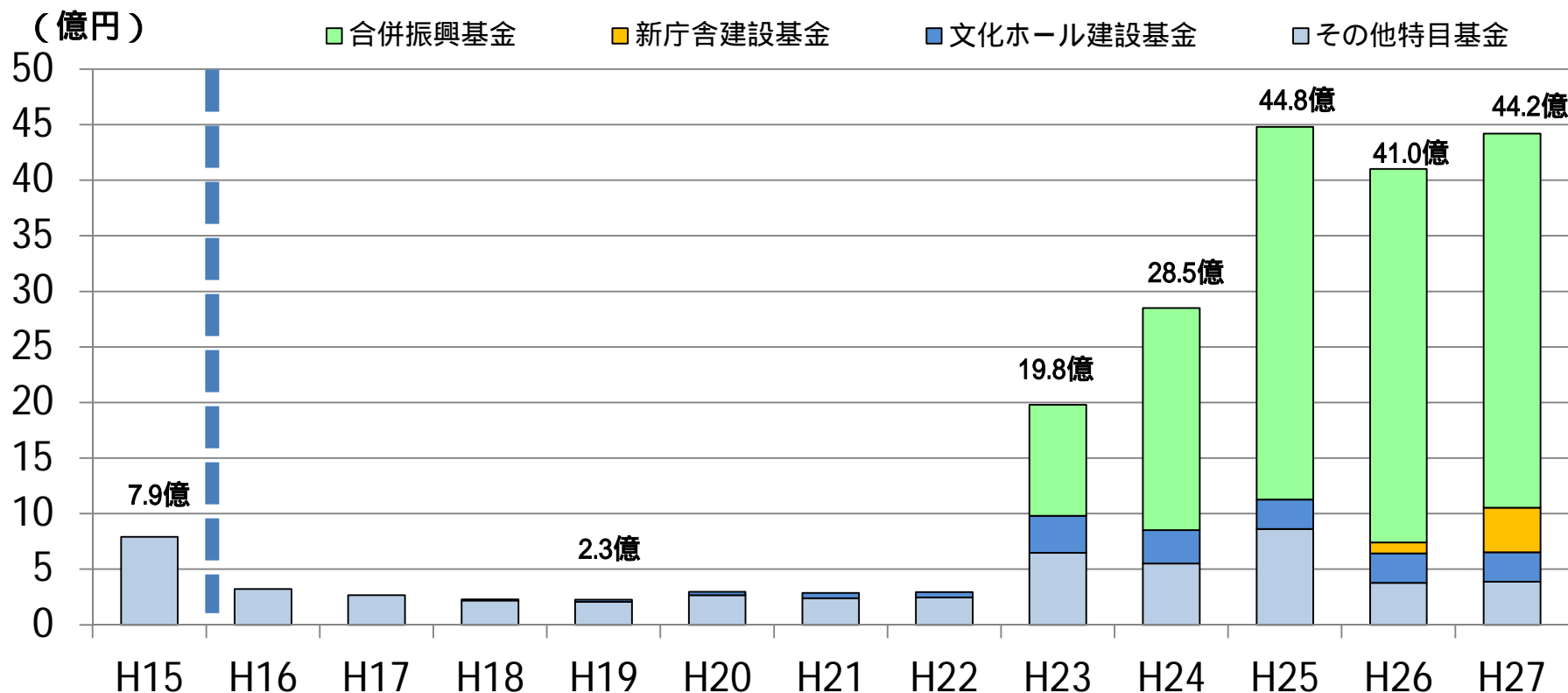
▶ 平成27年度の特定目的基金の年度末残高(見込み) 44.2億円 (前年度末比+3.2億円)
新庁舎建設基金、ふるさと応援基金等で積立て

(主な内訳)

文化ホール建設基金 2.6億円

新庁舎建設基金 4.0億円 (前年度末比+3.0億円)

合併振興基金 33.7億円 (前年度末比+0.1億円)

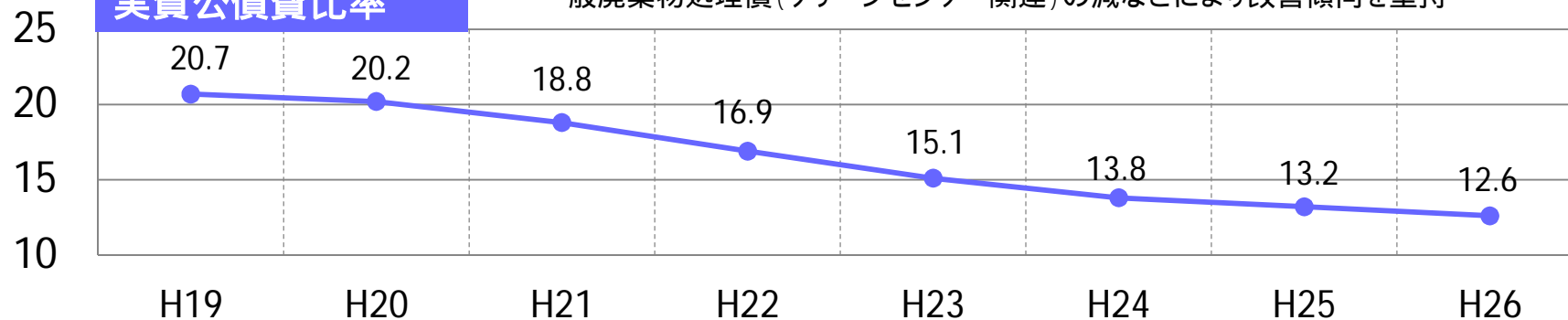


平成25年度は、国の経済対策のための交付金等を財源とした「地域の元気臨時交付金基金(1年限り)」を設置していました。
(翌年度、「あったかしこちゅ～粋」として一般会計に繰入れ)

健全化判断比率等の推移

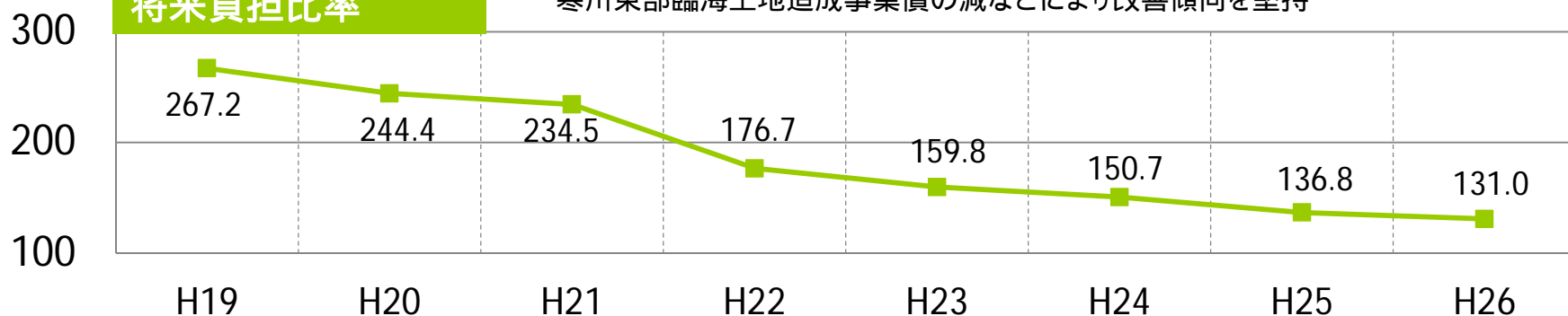
実質公債費比率

一般廃棄物処理債(クリーンセンター関連)の減などにより改善傾向を堅持



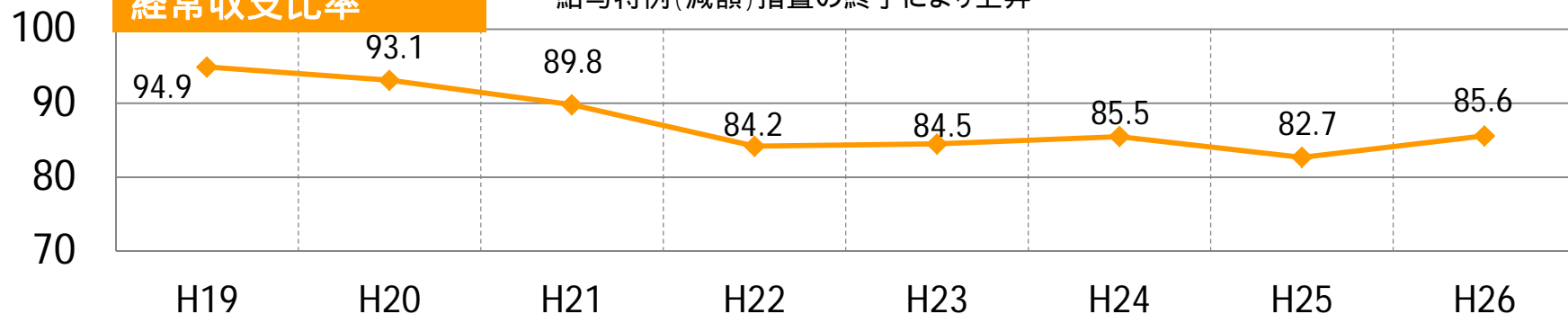
将来負担比率

寒川東部臨海土地造成事業債の減などにより改善傾向を堅持



経常収支比率

給与特例(減額)措置の終了により上昇



健全化判断比率等の財政指標は、普通会計(一般会計、住宅新築資金等貸付事業特会、福祉バス事業特会、公共用地先行取得事業特会)が基本となっています。

当初予算主要事業の概要

事業は、部局ごとに掲載しています。

事業名及び予算額の後にある[]について

[新規]:平成28年度当初予算から新たに始まる事業

[新規(継続)]:平成27年度当初予算には計上されていないが、補正予算で計上され実施している事業

[継続]:平成27年度の当初予算でも計上されている事業

地方創生事業

地方版総合戦略「四国中央市 まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」に基づき実施する事業には右のロゴを表示しています。



地方創生
事業

ふるさと寄附金(納税)

ふるさと寄附金(納税)を活用して実施する事業には右のロゴを表示しています。



ふるさと納税

地方創生事業（企画費） 4,140千円 [新規]

総務管理費 企画費

本年度（平成27年度）に策定した地方版総合戦略「四国中央市 まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」に基づき、人口減少問題に対して効果・実効性のある取組みを進めます。

地方創生
事業

【主な取組み】

- ・ 移住定住フェア出展
- ・ 地域おこし協力隊募集
- ・ 空き家等対策 など



移住・定住フェアの様子

新庁舎建設事業 115,532千円 [継続]

総務管理費 企画費

現庁舎の抱えている課題を解決し、より良い市民サービスの提供と効率的な行政運営を目指して、新庁舎建設事業を推進します。

【基本理念】

- ・ 市民の安全・安心な暮らしを支える庁舎
- ・ 市民に親しまれ、利用しやすい庁舎
- ・ 環境に配慮し、かつ効率的・機能性を重視した経済的な庁舎



新庁舎の建設予定地

公共施設等総合管理計画策定事業

10,970千円 [継続] 総務管理費 企画費

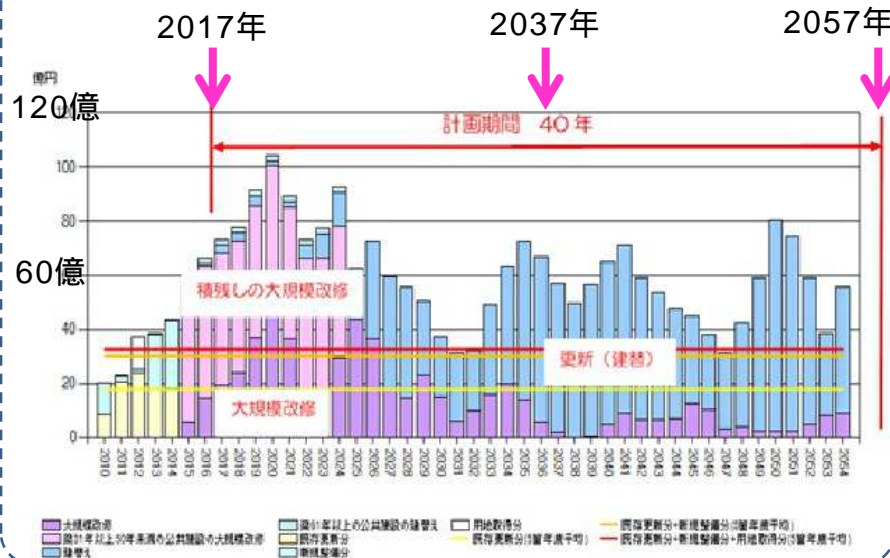
長期的な（40年間）視点を持って公共施設等の長寿命化や施設の統廃合、機能転換等も含め、公共施設等の適正配置と有効活用及び財政負担の平準化などの基本的な方針を策定します。

【計画内容】

- ・ 公共施設マネジメント関わる目標設定
- ・ 公共施設の削減方式の検討
- ・ 公共施設の削減目標の設定

地方創生
事業

公共建築物の更新費用推計



新地方公会計制度導入事業 [新規(継続)]

14,700千円 総務管理費 企画費

新地方公会計制度の導入に向けて、財務書類（貸借対照表等）作成の補助簿となる固定資産台帳を整備します。

【目的】

- ・ 保有資産の見える化
- ・ 市民への説明責任の履行
- ・ 一層の財政の健全化

【事業内容】

- ・ 資産評価基準の策定
- ・ 資産の棚卸し
- ・ 固定資産台帳の調製

地方創生
事業

固定資産	有形固定資産	事業用資産 インフラ資産 物品
	無形固定資産	ソフトウェア その他
	投資その他の資産	投資及び出資金 基金 など

C I 関連事業

1,929千円 [継続]

総務管理費 企画費

四国中央市マスコットキャラクター「しこちゅ～」を活用して、市の魅力発信、イメージアップに取り組みます。

【事業概要】

- ・ えひめ国体リハーサル大会お出迎え
- ・ しこちゅ～グッズの製作
- ・ イベントでグッズ販売ブース設置

地方創生
事業

「ゆるキャラグランプリ2016」
(松山市開催) 参加予定



子どもとしこちゅ～のふれあい風景

固定資産評価業務

118,335千円 [継続] 徴税費 賦課徴収費

平成30年度の固定資産税（土地・家屋）の評価替えを行うにあたり、土地に係る標準宅地の鑑定や路線価の算定などの業務を行います。

【業務概要】

- ・ 標準宅地鑑定評価
- ・ 精通者意見価格算定
- ・ 航空写真撮影 など



園庭・校庭等芝生化事業 2,093千円 [継続]

総務管理費 企画費

市民と市の協働により、保育園・幼稚園・小学校などの園庭・校庭の芝生化を推進し、子育て環境の充実に取り組めます。

【今年度事業】

松柏小学校グラウンドの芝生化

【概要】

- ・ 苗等の購入補助
- ・ PTAや地域住民による芝の植え付け



芝生化された校庭で交流する園児と中学生

多文化共生事業 441千円 [継続]

総務管理費 国際交流費

外国人住民が、安心・安全に生活することができる環境づくりに取り組めます。

【今年度事業】

災害時外国人支援事業

- ・ 本市で生活する外国人等が、災害発生時にどう行動すればよいのかをワークショップを通じて学びます。

【その他継続事業】

- ・ しこちゅ～国際交流フェスタ など



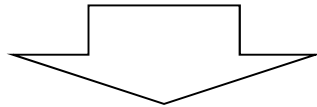
救命講習を受講する外国人住民の様子

市民環境部

こども医療費助成事業
346,000千円 [継続]

児童福祉費
こども医療費

0歳児から中学3年生までの児童・生徒の医療費を完全無料化し、子育て環境の充実に取り組みます。



次世代に続くまちづくり

地方創生
事業

クリーンセンター整備事業
172,000千円 [継続]

清掃費
クリーンセンター費

ごみ処理施設であるクリーンセンターの設備整備工事を実施し、安全で効率的な施設の運営を行うとともに、施設の延命化を図ります。

【工事概要】

- ・ 焼却設備点検整備
- ・ 再利用施設点検整備
- ・ 中央操作室空調整備 など

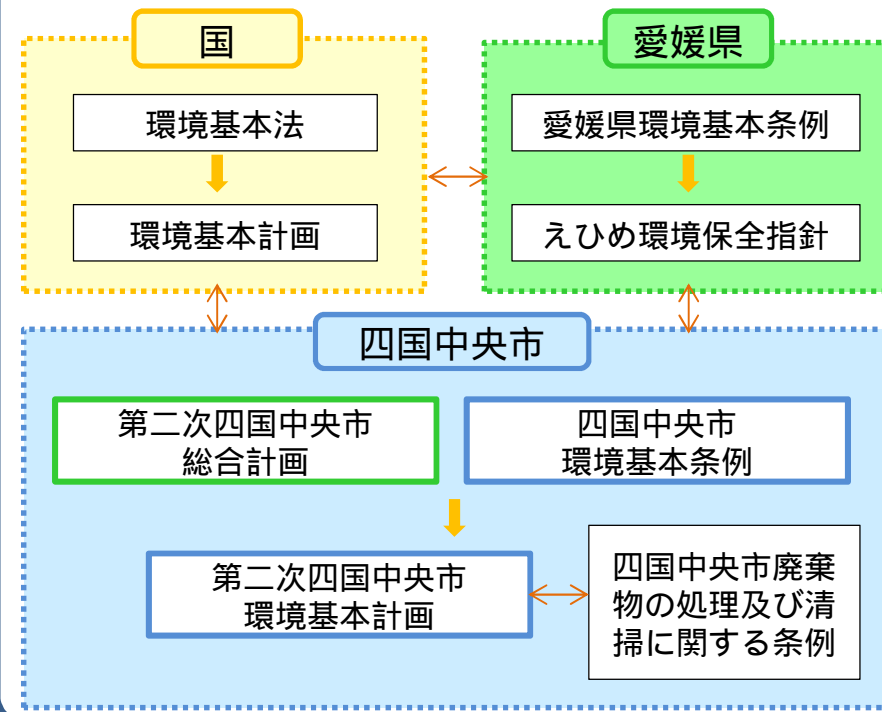
環境基本計画策定事業
6,000千円 [新規]

保健衛生費
環境対策費

環境基本条例に基づき実施すべき環境保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための第二次環境基本計画を策定します。

【事業概要】

- ・ 環境現況調査
- ・ 市民意識調査
- ・ 基本目標の設定
- ・ 環境施策の策定 など



緊急時障がい者支援事業 342千円 [新規]

社会福祉費 障害者福祉費

県下20市町の連携事業として、障がいのある人などを対象に、その特性に応じた支援を受けやすくするカード（ヘルプカード）を作成・配布し、災害などの緊急時に備えます。

ふるさと納税

【ヘルプカードとは】

- ・ 外出時に「困っていること」や「手助けがほしいこと」を周囲に伝えることができます。
- ・ 災害発生時や緊急時（パニック・発作・病気の時）にも活用することができます。



ヘルプカード（イメージ図）

障害者福祉施設整備事業 20,050千円 [新規] 障害者福祉費

現施設の老朽化に伴い、社会福祉法人「光と風」が、国及び県の補助金を活用して障がい福祉サービス事業所「ゆうゆう」を建設する事業に対し、「四国中央市社会福祉法人の助成に関する条例」等に基づき、事業費の一部を補助します。

在宅障害者等医療的ケア推進事業 920千円 [継続] 障害者福祉費

福祉施設で働く介護福祉士等（非医療職）が、在宅の障がい者等に対して、医療的ケアができる環境づくりを進めます。

【医療的ケアとは】

- ・ たんの吸引、経管栄養など、重度障がい児・者等の生活支援のための行為であり、医療行為の一部として考えられています。医師法等により、医師及び看護師のみが行うことができるとされていました。

年金生活者等支援臨時福祉給付金 398,338千円 [新規]

社会福祉費
臨時福祉給付金等給付費

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者の高齢者等を支援するために、年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給します。

【支給対象者】

高齢者支援臨時福祉給付金（6月下旬より支給）

平成27年度臨時福祉給付金対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方

障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金（10月下旬より支給）

平成28年度臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金又は遺族基礎年金を受給している方

【支給額】

支給対象者1人につき 30,000円

臨時福祉給付金 76,240千円 [継続]

社会福祉費 臨時福祉給付金等給付費

平成26年4月の消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得が低い方々に対して、制度的な対応を行うまでの間の、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給します。

【支給対象者】

市民税が非課税の方（10月下旬より支給）

【支給額】

支給対象者1人につき 3,000円



子ども若者発達支援センター建設事業 926,942千円 [新規(継続)]

児童福祉費
児童発達支援費

療育支援機能などを統合した子ども若者発達支援センターを旧消防庁舎跡地に建設し、本市の一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会環境づくりを推進します。

【設置目的】

発達支援の拠点施設として、市内に分散する発達支援施設を統合し、かつ、青年健全育成機能、就労支援機能を集約することにより機能強化を図り、発達支援施策を効率的かつ効果的に推進します。

【統合施設】

みしま親子ホーム(福社会館1階)、
かわのえ通園ホーム(川之江文化センター1階)、発達支援センター(商工会館1階)、少年育成センター(福社会館2階)、適応指導教室(川之江会館1階)

【施設概要】

構造 : RC造一部鉄骨3階建
延べ床面積 : 2,005.79㎡



子ども若者発達支援センター（パース）

寄附講座設置事業 48,800千円 [新規]

保健衛生費 保健衛生総務費

愛媛大学の研究拠点となる寄附講座（地域医療再生学講座）を設置し、救急医療等の研究を行うとともに、医療関係者の育成や診療支援を行い、地域医療の再生にとりくみます。

【債務負担行為】

期間：平成29年度～平成31年度

限度額：146,400千円



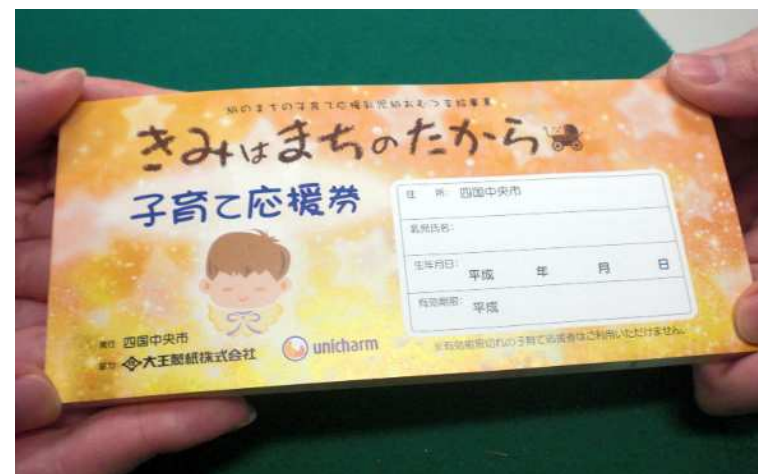
地域医療再生学講座の様子

紙のまちの子育て応援乳児紙おむつ支給事業 39,978千円 [継続]

保健衛生費
保健活動費

「このまちに生まれてくれてありがとう」という祝福と感謝の気持ち、そして「みんなで子育てを応援しています」というメッセージを込めて、地元企業2者と協働で、1歳までの乳児に紙おむつを無償提供します。

地方創生
事業



子育て応援券

企業合同就職説明会事業 3,669千円 [継続]

商工費 商工振興費

市内の紙関連企業等と学生とのマッチング機会を創出するための企業合同就職説明会を開催します。

【開催概要】

開催予定時期 : 平成28年4月
開催場所 : 松山市
参加企業数(予定) : 49社
参加学生数(見込み) : 150人

地方創生
事業



企業合同就職説明会の様子

津根工業団地造成事業 1,194,000千円 [継続]

津根工業団地造成事業特別会計

市内企業の工業団地需要に応えるため、土居町津根地区に工業団地を整備します。

地域経済の活性化

地方創生
事業

【事業概要】

開発面積 : 約12.8ha
開発概要 : 約10haの工場用地確保

【予算概要】

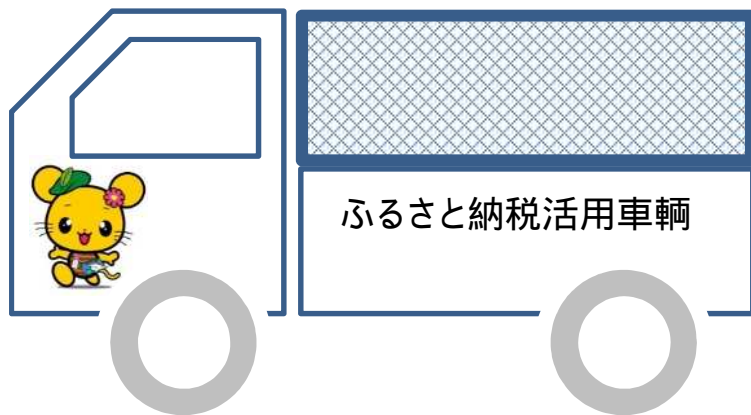
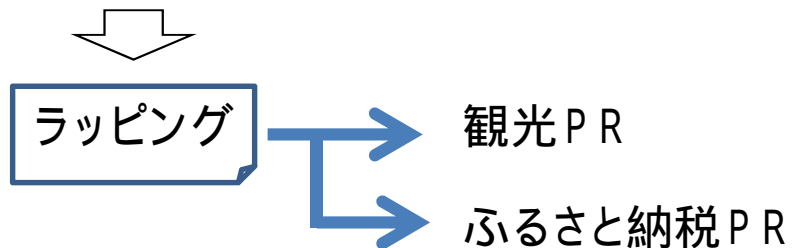
・用地買収費
・支障物件補償
・測量等 ほか



造成予定地(土居町津根地区)

イベント用2tトラック（観光PRラッピング）
購入 3,684千円 [新規] 商工費 観光費

観光イベント等を円滑に運営するために、2tトラックを購入します。



ふるさと納税

コミュニティサイクル事業
700千円 [継続] 商工費 観光費

本市と新居浜市との共同開催でサイクリング大会を開催します。

【開催概要】

開催予定時期：平成28年11月頃
コース：別子翠波はな街道
参加人数(見込み)：400人

地方創生
事業



別子・翠波はな街道サイクリング

産業活力部

農地耕作条件改善事業 12,500千円 [新規]

農業費
農地費

地域の実情に応じた迅速かつきめ細やかな農地・農業水利施設等の整備を実施します。

【事業目標】

- ・ 生産効率の向上
- ・ 農業競争力の強化

【事業概要】

- ・ 久保地区
- ・ 上野田地区



事業対象地区（久保地区）

農村地域防災減災事業 23,559千円 [継続]

農業費
農地費

大地震等が発生した場合に、決壊の恐れがあるため池の堤体改修を行い、下流域の安全を確保します。

【事業概要】

- ・ 三郎池堤体改修
- ・ 田尾池改修事業計画策定
- ・ 恵之久保池改修事業計画策定 など



事業対象箇所（田尾池）

漁港海岸整備事業 507,000千円 [継続]

水産業費 漁港管理費

建設から60年が経過し、長年の高潮や浸食により機能が低下している漁港海岸施設を整備します。

【事業概要】

測量設計

- ・ 二名漁港
- ・ 長津漁港

漁港海岸整備工事

- ・ 豊岡漁港
- ・ 蕪崎漁港
- ・ 天満漁港



整備が完了した堤防（天満漁港）

社会資本整備総合交付金事業 465,677千円 [継続]

道路橋りょう費
道路新設改良費

国の社会資本整備総合交付金（補助率55%）により、社会インフラ（道路、橋りょう等）の整備を推進します。

【事業概要】

- ・ 測量設計（新宮中央線ほか）
- ・ 道路構造物点検
- ・ 橋梁長寿命化修繕計画策定
- ・ 道路整備工事（下長瀬線、川湊線ほか）
- ・ 橋りょう補修工事（寒川豊岡線ほか）



橋りょう点検の様子

市単道路改良事業 427,311千円 [継続]

道路橋りょう費
道路新設改良費

一般財源のほか、合併特例債や過疎対策債を活用して、市道の整備を推進します。

【今年度事業】

- 中曽根三島港線測量設計
（11号バイパス 中曽根公民館）
- 寒川中央線測量設計
（JAうま寒川支店 国道11号線）

【その他事業】

- ・ 下井出藤原海岸線、亀尻寺内線 など



橋梁整備工事により完成した新平和橋（土居町中村）

浸水対策事業

26,849千円 [継続]

河川費
河川改良費

集中豪雨時に、頻繁に浸水が発生している地区の浸水被害を軽減することを目的に、排水路やポンプ施設等の整備を推進します。

【平成28年度 新規事業】

寒川中央地区雨水排水施設整備実施設計

【その他事業】

- ・ 北野地区雨水排水路整備工事
- ・ 朝日野地区雨水排水路整備工事 など



水路改良の様子
(土居町北野)

総合都市交通体系調査事業

5,185千円 [新規]

都市計画費
都市計画総務費

国道11号川之江三島バイパスの整備促進に合わせた広域道路と区域内道路との道路網ネットワークの構築、長期未着手路線の必要性の検討等、市の都市計画道路網見直し方針の策定に取り組みます。

【事業内容】

- ・ 交通量調査実施による交通実態の把握
- ・ 見直し対象路線の抽出
(平成29年度に見直し方針を策定)



国道11号バイパスと
県道三島川之江港線

建設部

塩谷・小山線街路改築事業
212,940千円 [継続] 都市計画費
街路事業費

国道11号バ「ハ」ス東端と県道大野原川之江線を結ぶ路線として計画された街路「塩谷・小山線」の整備を推進します。

【事業内容】

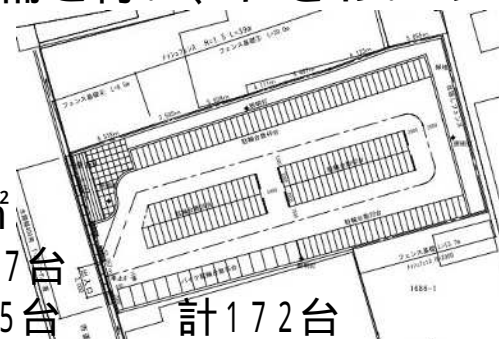
- ・ 道路改築工事(金生橋 川高西交差点)
 - ・ 用地買収、支障物件補償 など
- 平成28年度中に第2工区の完成を目指します。

JR伊予三島駅南口駐輪場整備事業
19,000千円 [継続] 中心市街地整備事業費

三島地域における中心市街地南側玄関口としての環境整備を行い、にぎわいの創出を図ります。

【事業内容】

駐輪場整備
敷地面積 649.47m²
自転車駐輪台数 157台
バイク駐輪台数 15台
計172台



都市公園事業 282,214千円 [継続]

都市計画費 公園費

国の社会資本整備総合交付金（補助率50%）により、えひめ国体開催に不可欠な都市公園の整備を推進します。

【事業内容】

浜公園

- ・ 駐車場及び広場整備工事 など
- #### 伊予三島運動公園
- ・ 多目的グラウンド整備工事 など



浜公園駐車場・広場（パース）

川之江地区整備事業 845,978千円 [新規(継続)]

都市計画費
中心市街地整備事業費

市民文化ホール建設に伴いその役目を終える市民会館川之江会館跡地を地域活性化の中心拠点と位置づけ、交流によるにぎわいを取り戻すための活性化拠点地区の形成を図ります。

また、周辺に散在する老朽した公共施設を整理し、地域住民が快適に暮らすための社会基盤施設の整備、安心・安全に暮らすための交通体系、防災機能の整備など、川之江地区の総合的なまちづくりを推進します。



地域交流センター(イメージ図)

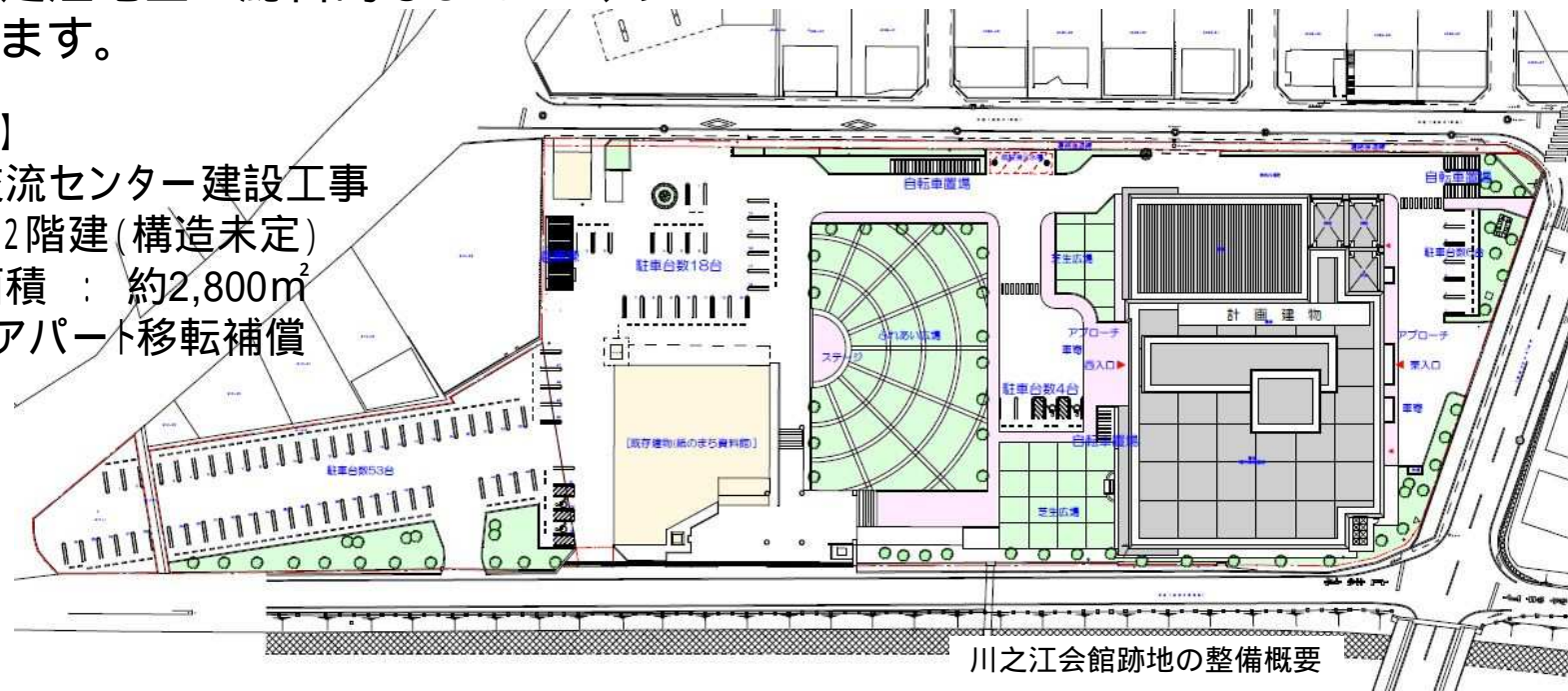
【事業概要】

地域交流センター建設工事

構造：2階建(構造未定)

延べ床面積：約2,800㎡

港通りアパート移転補償



川之江会館跡地の整備概要

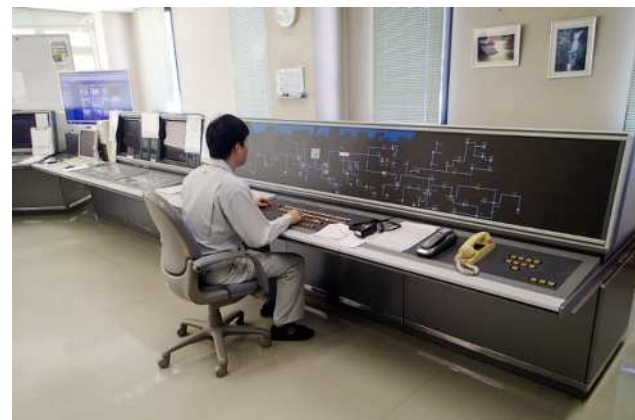
新宮地区簡易水道整備事業 296,546千円 [新規]

簡易水道事業特別会計

26年が経過し、施設・設備の老朽化が著しい新宮地区簡易水道、新宮地区北東部簡易水道の機械及び装置の更新・新設を行うことにより、安心・安全な水道水の安定供給を図ります。

【事業概要】

- 新宮地区簡易水道 : 遠隔監視システム整備 など
- 新宮地区東北部簡易水道 : 送水ポンプ更新 など



遠隔監視システムの様子

常備消防施設整備事業 43,115千円 [新規]

消防費 消防施設費

平成10年2月に購入した「はしご車」のオーバーホールを行い、高層建物火災や災害発生時などの緊急時に備えます。

【事業概要】

- ・ 日本消防検定協会の安全基準に基づき実施
- ・ 前回実施(平成22年度)
- ・ オーバーホール経費(38,115千円)
- ・ その他(消火栓負担金など)



はしご車の定期点検の様子

小学校施設整備事業 49,389千円 [継続]

小学校費 学校管理費

老朽化が進んでいる各小学校の施設・設備の改修工事等を実施することにより教育環境の改善を図ります。

【事業概要】

- ・ 松柏小学校グラウンド芝生化
- ・ 川之江小放課後児童クラブ新築に伴う体育倉庫の建替え
- ・ 中之庄小プール改修 ほか



芝生化された校庭（三島南中学校）

妻鳥小学校校舎建設事業 362,165千円 [継続]

小学校費 学校管理費

校区内の宅地化の進展等により児童数が増加している妻鳥小学校について、校舎を増築することにより教室数を確保し、子どもたちが心身ともに安心して学べる環境づくりを推進します。

【事業内容】

構造 : RC造3階建

延べ床面積 : 1,773.18^m²



妻鳥小学校校舎（パース）

小・中学校耐震化事業 635,716千円 [継続]

小学校費 学校管理費
中学校費 学校管理費

平成22年度より順次進めてきた小・中学校の耐震補強（建物本体）は、今年度完成予定の新宮小中学校の改築をもって、市内全ての小・中学校の耐震化が完了することになります。

今年度からは、体育館等の非構造部材（天井、照明器具、バスケットゴール等）の耐震化工事を推進し、引き続き児童・生徒の安全確保に取り組めます。

【小学校耐震化(非構造部材)】

- ・ 金二小学校屋内運動場
- ・ 三島小学校屋内運動場
- ・ 中曽根小学校屋内運動場
- ・ 長津小学校屋内運動場
- ・ 北小学校屋内運動場

【中学校耐震化(非構造部材)】

- ・ 三島南中学校屋内運動場
- ・ 三島南中学校武道場

【中学校耐震化(建物本体)】

- ・ 新宮小中学校改築



非構造部材（天井）を撤去し、照明もLED化された体育館（中之庄小学校）



新宮小中学校（パース）

学校給食センター建設事業 50,476千円 [新規 (継続)] 保健体育費 学校給食費

老朽化した三島学校給食センターを更新するとともに地域間格差となっている伊予三島地域などの幼稚園に給食を提供できる学校給食センターを建設します。

また、第2次計画における西部学校給食センター（仮称）の整備時には、川之江地域と伊予三島東部地域を担える施設とします。

【事業概要】

給食センター基本・実施設計



現在の三島学校給食センター

学力向上支援事業 17,928千円 [継続]

小学校費 教育振興費

平成27年度電子黒板モデル事業における成果を踏まえ、今後、計画的に市内の小・中学校に電子黒板（デジタル教科書含む。）を整備し、児童・生徒の学力向上に取り組みます。

【事業概要】

対象：市内全小学校（モデル校を除く16校）

6年生普通教室

整備台数：23台

地方創生
事業



電子黒板を活用した授業の様子

教育委員会

国民体育大会開催準備事業

137,823千円 [継続]

総務管理費 企画費

平成29年度開催の第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」に向けて、積極的な広報活動を展開し、市民協働運動及び本大会における民泊実施に向けた国体協力会活動等を推進します。また、今年開催のリハーサル大会及び本大会の運営が円滑に行えるよう準備を進めます。



土居文化会館整備事業

73,476千円 [継続]

社会教育費 文化会館費

旧土居郵便局跡地を駐車場への進入路等として整備し、合わせて既存駐車場の改修工事を行います。また、老朽化が進んでいるエレベーター設備等の改修工事も行います。

【事業概要】

- ・ 駐車場及び進入路整備工事
- ・ エレベーター改修工事
- ・ 舞台吊物設備ワイヤー取替工事 など



土居文化会館（ユーホール）

